

～ 恒常的な賑わいある商店街づくり事業 ～

空き店舗の増加等厳しい経営環境の中で、生き残りをかけ “恒常的な賑わいある商店街づくり” をテーマに、近接する 6 つの商店街とともに街の魅力づくりに取り組んだ。さらに、地元高校生ボランティアも参加した街区のクリーンアップ大作戦により、商店街イメージの改善に寄与した。

所在地：福岡県行橋市大橋3-4-15

TEL・FAX：0930-24-3898

URL：—

組合員数：44名

商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

県東部の商業拠点である行橋市の中心部に位置する地域型商店街。行橋駅東側の 2 つの通りで形成され、隣接する 6 つの商店街の中核的な役割を果たしている。生鮮、洋品、雑貨などを扱う地域住民の生活に密着した商店が多い。駅西側には大型ショッピングセンターやマンションが建設され、幹線道路の整備が進んでいるが、一方で駅の東側は、店舗の老朽化や貢物空間としての快適性に欠ける等で、来街者は減少傾向となっている。そこで、新たな客層の呼び込みを狙い、6 つの商店街が一体となり、個店の経営革新・魅力ある店舗づくりの推進と地域人々の支援を得て商店街のクリーンアップ事業を展開した。

実施した事業の概要

①キラリ輝く繁盛店づくり事業

当商店街の店舗と近隣商店街の有志を対象に、個店の魅力向上を図りお客様を増やす “繁盛店づくり” をテーマに、インストラクターによる実践指導型の研修を実施。午前中は “繁盛店づくり” に向けた座学による理論研修、午後は実際に商店街の参加店舗を廻る臨店研修を行った。研修は15店が参加し都合10回開催。研修終了後には報告会を行い、研修成果を共有して実際の店づくりに役立てることができた。

②ミステリーショッパーの開催

一般の消費者25名が覆面調査官となって研修参加店舗を訪問してもらい “繁盛店づくり” の状況を具体的に評価して頂いた。各店舗への巡回は 2 回行い、評価項目に従って消費者の目でチェック、集計結果を各店舗にフィードバックするとともに、お客様にも商店街の取組みを理解して頂いた。

③ひな祭り展の開催

例年 2 月上旬～3 月上旬に開催している「ひな祭り展」を “キラリ輝く繁盛店づくり” 事業のお披露目の場と位置づけ、その成果を揭示するなどの PR を実施。併せて地元特産品を景品としたスタンプラリーで研修参加店を回ってもらったほか、希望者には舞妓姿で商店街を歩いてもらう等の話題作りを行った。

④商店街一斉清掃「キラリ輝くクリーンアップ大作戦」（26年10月5日開催）

商店街関係者だけでなく、地元の高校生や大学生、さらには地域在住の人々約100名のボランティアの支援を得て商店街の一斉クリーンアップ事業を実施。個店の店頭からアーケードの床面やシャッター等を清掃し町の美観の確保を図った。商店主の意識の向上が図られたほか、地域の人々には改めて商店街の存在を認識して頂いた。



成果と成功の要因

“キラリ輝く繁盛店づくり” の研修に参加された店舗においては、それぞれ新規のお得意様が 1 名以上増えており大きな成果を上げることができた。清掃事業については市報等にも掲載され “頑張っている商店街” として認知度の向上につながった。

成功の要因の一つとしては、研修だけで終わらせず、ミステリーショッパー やイベント等を通じて成果を地域の人々に認識してもらったことにある。消費者からの具体的な評価で、普段気づかない改善点を見出こととなった。第二には、市報やマスコミを通じて商店街の取組みが報道され、商店街のイメージ改善が図られ来街者の増加につながった。

今後の取り組み

街づくりのための勉強会は平成22年より継続して実施しており、本事業で実施した “キラリ輝く繁盛店づくり” と合わせて今後も実施していく予定である。今回の成功を踏まえ、参加店舗の拡大を図り、魅力的な街づくりにつなげていくこととしている。資金面では、計画の内容を検討して無駄な経費を削減するとともに、行政や支援機関等からの支援策の活用も検討してきたいと考えている。